定例記者会見発言録

- 日 時：令和4年5月25日（水）14時～
- 場 所：伊達市役所東棟4階 401・402 会議室
- 出 席：市長、副市長、総務部長、未来政策部長、財務部長、
市民生活部長、健康福祉部長、産業部長、教育部長、危機管理担当参事、
健康対策担当参事
- 報道機関：読売新聞社福島支局、福島民報社、福島民友新聞社
- 発表項目：市長から下記の内容について、別紙資料により説明
- 資料1 令和4年伊達市議会定例会第5回定例会議
- 資料2 令和4年3月16日の地震に伴う被害状況および
被災者支援状況
- 資料3 新型コロナワクチンの更なる追加接種（4回目接種）
- 資料4 新型コロナウイルス感染症に伴う事業者支援
- 資料5 だて結婚新生活支援事業
- 資料6 観光物産分野における人材強化
- 資料7 福島ユナイテッドFC「伊達市ホームタウンサンクスデー」
を開催
- 資料8 デジタル活用サポーター育成講座の参加者募集
- 資料9 「第60回記念伊達ももの里マラソン大会」参加ランナー
を募集

《質疑応答》-----

バイオマス発電所について

■事業者からの説明会関連

記 者 梁川のバイオマス発電所について改めてお聞きしたいのですが、先日説明会がありまして、住民が懸念していた環境、水について、科学的な根拠に基づく説明はあったのかお聞かせください。

市 長 市として求めておりましたのは、住民が安心できる科学的な根拠に基づいた説明を求めるといことで進めてきたところでございます。その求めによりまして事業者のほうの説明会を実施したいということで一昨日実施をしました。事業者からは、今回のバイオマス発電の実施において排出される排気とか排水そして地下水、汲み上げる地下水の試験というか揚水試験のデータ、根拠を示してもらいました。環境基準に基づいた数値でありまして、環境基準から比べても相当低い数値だというふうに私は思っております。ですから科学的な根拠に基づいたデータであるというふうに考えております。

記者 以前は現状を踏まえたうえで建設を認めることはできないという認識だったと思うんですが、来月には事業者の説明では着工するというようなタイムスケジュールだと思うんですけども、市としてのその意思表示というかそういったものはいつ頃までに考えていますでしょうか。

市長 一昨日はそういった科学的なデータを示してもらった。なおかつ市からの質問に対して事業者のほうから説明があったということです。ですからそのデータを再度確認しています。科学的なデータ、事業者が出したデータの根拠、それから出どころ、そういったものをまず確認をしていきたいというふうに思っています。そういった内容を確認したうえで、市としての考え方を述べたいと思っています。ですから何時ということではなく、そこを確認したのちにといいことになるかと思っています。